



# ふれあい昼食会

70歳以上1人暮らし高齢者 元気支援事業

5月29日、青葉若葉のさわやかな風の吹く季節を感じる中、『ふれあい昼食会』を開催しました。

毎年、ひとり暮らし高齢者の社会参加と生きがい増進を目的に南小国町、社会福祉協議会（社協）、民生委員児童委員、地域の皆様と協力して開催しております。当日は、160名の対象者のうち、73名の参加があり、おしゃべりにカラオケ、ビンゴゲームなどで盛り上がりました。

ボランティアとして協力いただいた、『食生活改善推進委員（食改）』の皆様には、『フルーツのクリーム和え』『お吸い物』を調理していただきました。

また、アトラクションとして、『市原保育園』の年中・年長さんによる、ダンスや歌で会場を盛り上げていただきました。

これからも、地域の皆様と共に南小国町の地域福祉向上のために努めてまいります。



会場の様子



市原保育園児



これからの民生委員・児童委員活動に関するスローガン

## 『支えあう 住みよい社会 地域から』

みなさん熊本出身の『林市蔵』はやしちか蔵という方をご存知でしょうか？『林市蔵』は民生委員の父と呼ばれています。

慶応3年に熊本藩士の子として生まれ、大学卒業後は拓殖務省に務めていました。50歳の時に、大阪府知事に就任し全国に先駆けて「救済課」を設置します。第一次世界大戦後、経済不況の波が押し寄せ、その日の米にも不自由する貧困世帯が、何処にどれ位いるのか、生活状況等が全く把握されていないことを痛感し、そこで貧困世帯を調査するために、現在の「民生委員制度」にあたる「方面委員制度」が設立され100年になります。

現在、地域では何らかの支援が必要とされている方が全国平均で8人に1人と言われています。

民生委員児童委員は、住民の立場に立った身近な相談相手として住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、活動しています。

### 熊本県民生委員制度創設100周年



小国警察署  
交通安全と悪質商法についてのお話  
※左 黒川駐在所（麻生氏）  
※右 赤馬場駐在所（野中）

## 高齢者ミニデイサービス

高齢者の健康増進・見守りを目的に各老人クラブ単位で『高齢者ミニデイサービス』を実施しています。多くの地区で開催ができることを楽しみにしています。

今年度は、【認知症に対して正しく理解し偏見をもたない】、【認知症の人や家族に対して温かい目で見守る】などを目的に『認知症サポーター養成講座』を行っています。

早速、【TST地区】【上中原地区】【湯田地区】で開催致しました。

尚、ミニデイサービス以外でも、『認知症サポーター養成講座』の開催が可能ですので、講座を開催したいと思われる、地域・団体などはお気軽にご連絡ください。



### ◇TST老人クラブ◇

参加された方たちは、熱心に話を聞いていました。講座終了後は、みなでお茶を飲みながら、世間話に花を咲かせていました。

## 福祉座談会

新町・杉田下地区で福祉座談会を開催しました。初めに『ひとちいき計画ネットワーク』の佐伯謙介氏より、南小国町の福祉概況、支え合い活動の事例紹介、認知症についてのお話があり、参加された皆さんは熱心に話を聞かれました。

その後、『防災福祉マップ』の作成を行い、1人暮らし世帯や、高齢者夫婦世帯、危険箇所など地図への書き込みを行いました。

自分たちの地域で安心して暮らせるようにと様々な意見が出されました。

福祉座談会は、地域の実情に合わせて開催することができますので、開催をお考えの地域がありましたら、ぜひご相談ください。

住民の皆様と共に、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指してまいりますのでご協力の程よろしく申し上げます。



＝新町＝ 座談会の様子



＝杉田下＝ 座談会の様子